キャリアと健康を支える

～福利厚生パッケージ～

株式会社セブン・フィナンシャルサービス　向井　嘉奈子 さん




向井嘉奈子。
新卒で入社して、
今年で6年目。
今日も、
できることを
一つずつ。
おはよう
ございます！
おはよう。
今日の訪問も
よろしくね
お客様のリスクを
考える
保険を通じて、
お客様のリスクと
向き合う。
それが私の仕事だ。


万が一が
起きたとき、
事業と従業員の皆様を
一緒に考えさせてください


起きてからでは、
遅いですからね
CLOSED


ありがとうございます。
先輩いつも助けてもらってばかりです
お疲れさま。
難しい案件だったでしょう


ちゃんと伝えられたかな……


卵子凍結……？
最近、
卵子凍結に
ついて調べてるんだ
仕事も続けたいし、
子どものことも考えたい。
でも、今すぐ答えを
出すのは難しいよね
キャリアとライフイベント。
いつ、どちらを選ぶかではなく、
両方を考えられたら……


もしもし、
久しぶり
実は、病気が
見つかったんだ
え……
治療の影響を考えて、
将来のために卵子を
凍結することにしたの


将来の可能性を
残すための選択。
治療費だけでも
大変なのに……
必要だと思って
決めたことだけど、
正直、費用が
苦しくて
未来を守る選択が、
今の生活を
苦しめている……


40歳で結婚して、
今、妊活を始めて
いるんだけど……
知らないまま時間が
過ぎてしまうことも、
一つのリスクなのかも
しれない
もっと早く、
自分の身体や選択肢を
知っていたらって
思うことがある

以前、卵子凍結を
していたんだけどね

いざ使う段階に
なったら、想像以上に
費用がかかって……

医療費に関するご案内

診断	120,000
入院料・薬剤	210,000
手術料	45,000
検査料	35,000
麻酔料	30,000
リハビリテーション料	20,000
その他	460,000
合計	

WEDDING

結婚式に使う
予定だったお金も、
ほとんど残せなかった

選択肢は
存在している。
でも、誰もが使える
選択肢にはなっていない


それなら、
女性の健康とキャリアに
関わるリスクにも
備えられないだろうか
病気
妊娠・出産
キャリア
費用
私たちは、
起きるかもしれない
リスクに備える
仕事をしている
福利厚生として、
会社が選択を
支えられたら
個人だけに
背負わせない
仕組み……
が支えられること？


・健康
・キャリア
・費用
・相談


これだ……


頭の中にあった思いが、
挑戦するための
アイデアに変わった。
SMiLE2026
キャリアと健康を支える
福利厚生パッケージ


私が思いつく
悩みだけで、
制度を作っては
いけない


女性のキャリアと
健康について、
ランチをしながら
お話を伺えませんか?


センシティブな
テーマだからこそ、
決めつけずに
聞こう


私の話で
よければ
結構、
深いテーマ
だね
少し考えて
おくね


まさか昔のことを
聞かれるとは
思わなかったわ
働き続ける中で、
健康や生活との両立に
悩んだことはありましたか？
そのときは、
相談すること自体を
思いつかなかった
かもしれない
制度だけではなく、
相談できる入口が
必要なんだ


女性といっても、
置かれている状況は
全然違うでしょう？
誰か一種類の
人生だけを、
標準にしない。
結婚しているか、
子どもがいるか。
それだけでは
分けられないのよ
一人ひとり、
必要な支え方が
違う……


向井さんから話を聞いて、私も友人たちに聞いてみたの
私のインタビューのために、ですか？
話してみたら、本当にいろいろな悩みが出てきたわ
こういう話を始めるきっかけ自体が、今まで少なかったのかもしれないね


インタビュー後に
改めて考えたこと
インタビュー後に改めて考えたこと
提案資料.docx
2.3 MB
少しでも参考になればと思い、
感じたことをまとめました。応援しています
ここまでして
くださったんだ……
この声を、
アイデアだけで
終わらせたくない


集まった声を、
一つずつ
整理した。
悩みは違っても、
共通している
ことがある
健康増進
サポート
柔軟な
働き方
スキルアップ
支援
休暇制度
の充実
経済的
サポート
会社の
支援
ワークライフ
バランス
メンタル
ヘルスケア
キャリア
支援
キャリアと
健康を支える
福利厚生パッケージ
健康
経済
キャリア
働き方
一つの支援だけ
では足りない。
必要なのは、
組み合わせて
選べる仕組みだ


一つ目は、
身体について
早めに知り、
相談できる支援。
二つ目は、
将来の選択に伴う
経済的な負担への
支援。
三つ目は、
ライフイベントを
含めて考えられる
キャリア支援。
四つ目は、休暇や
柔軟な働き方による
両立支援。
※ 医療に関する選択は、本人の意思と専門家への相談を前提とします


子どもがいい人も、いない人も。
結婚している人も、していない人も。
仕事を頑張りたいと思ったときに、制度が背中を押してくれる会社へ
家庭のケアが必要な人も、自分自身のケアが必要な人も。


分かりにくい
ところは
ないかな……
センシティブな
テーマだからこそ、
怖さもある
?
向井さんの挑戦、
応援しています
完璧ではなくても、
まず声を届けよう


全部、
このアイデアの
出発点になった
友人の選択も、
知人の後悔も、
先輩たちの
経験も……
提出する
ここからが、
スタートだ
応募が
完了しました
提出する
カチッ


会社の制度を
使うことが、
特別なことではなくなった未来。
自分の未来を、
自分で考えられる。
それだけで心強いよ
どんな結果になっても、
一人で抱え込まなくていい。
仕事を頑張りたいと思った、
その瞬間に。
誰もが自分の健康と未来を
あきらめなくていい世界を
つくりたい。